

なかじんちょうつめたがわせん

# 高松広域都市計画道路 中新町詰田川線整備事業

都市計画道路名（県道名）： 中新町詰田川線（たかまつながおおちせん 県道高松長尾大内線・むれなかじんせん 県道牟礼中新線）

## －事業の目的－

都市計画道路中新町詰田川線は、高松市中心市街地と高松市東部を連結する延長約2.3kmの東西の主要な幹線道路です。

本路線の整備は、朝夕の慢性的な渋滞の緩和、自転車・歩行者の安全な通行空間の確保、高松市東部と中心市街地のアクセス向上、災害時の緊急輸送路の確保などを図ることが目的です。

## －事業の概要－

事業主体	香川県
施工場所	高松市上福岡町、木太町
施工延長	L = 644m
車線数	4車線
幅員	30m
事業期間	平成12年度～22年度 [平成23年2月2日開通]
総事業費	約55億円

## －その他－

平成24年度全国街路事業コンクールで特別賞を受賞しました。



「この地図は、一般財団法人日本デジタル道路地図協会のデータベースを使用して作成したものである」(承認番号 平成26情使、第52号)

担当土木事務所 高松土木事務所

—整備による効果—

高松市中心市街地と高松市東部のアクセス向上、朝夕の慢性的な交通渋滞の緩和、自転車歩行者の安全な通行空間の確保、災害時の救命活動や物資輸送のための機能を確保することができました。

また、本路線は、路線バスなどの停車車両による車道部の通行障害を防止するために、停車帯を設置しております。

整備前の状況（本線）



- ・ 交通量が多く、車道部が2車線のため、頻繁に交通渋滞が発生している。
- ・ 歩道が非常に狭く、危険な状況である。

整備後の状況（本線）



- ・ 車道部が4車線になり、交通渋滞が緩和した。
- ・ 歩道幅員を十分に確保し、歩行者・自転車の通行区分をしたことから、安全性が大幅に向上した。